

中津小学校点訳授業訪問

平成 26 年 9 月 10 日（水）

サポートセンター登録団体の「愛川町点訳友の会」3名による、中津小学校 4年生への点訳授業を見学させていただきました。

4年生は、国語の教科書の「手と心で読む」というお話のなかで「点字」について習うそうです。それを受けて、実際に点訳を体験する授業が行われました。

最初に「点字」が打ってあるシートが配られ、講師の馬場さんの説明に従って、子ども達は目で見ず指の感覚だけで点を読取る体験をしました。私自身も指で点を読取ってみました。とてもついていけませんでした。「点字」は指の感覚が敏感な若い十代でないと読取るのが難しいようです。

次に点訳のルールが説明され、黒板の「点字」を文字に訳す問題に、子ども達は初めて見た「点字」にもかかわらず、素早く答え「すごい、正解！」と馬場さんの声、楽しい授業が進んでいきました。教室の小学生と同じく、初めて点訳の世界に触れた取材班には新鮮な体験でした。



真剣な表情で、自分の名前を点字で打つ小学生



授業の準備をする団体のみなさん

「愛川町点訳友の会」の皆さんが、点訳活動だけでなく学校への点訳授業の協力など幅広く活動されていることを知りました。今後も他の小学校や愛川高校への点訳授業が予定されているそうです。